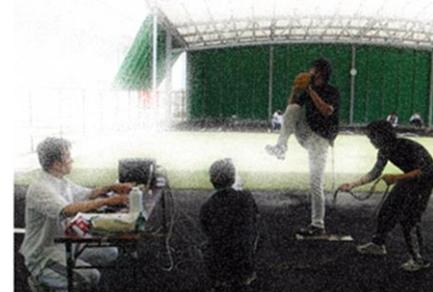


課題名

投手の寿命を延ばす肩肘運動解析ドックの開発

プロジェクトの概要

このプロジェクトでは、野球選手に頻発する慢性疼痛性障害である『野球肩』や『野球肘』を予防するための革新的なシステム「運動解析ドック」を構築するための基盤となる動作評価システムおよび肘関節抗ストレス筋力測定システムを開発する。これらのシステムは、投球動作に含まれる障害発症因子を特定し、野球選手の個々の問題点をリアルタイムで評価するもので、効果的な予防法やトレーニング・リハビリテーションを提供・指導するサービスとなる。



ビジネスモデル(申請時)

「運動解析ドックシステム」は、①計測、②計測値の評価、③評価結果の解釈および④改善に向けた指導、からなる人間ドックのように、計測と計測結果の評価・解釈、ならびに指導(トレーニング指導・トレーニングプログラム提供)からなる。そのため、コンサルティングモデルのような形態でサービス提供することになる。

活動計画(申請時)

・プロジェクトの特徴の1つは、提供するサービスとなる投球動作解析ならびに評価を経験値や定説ではなく、科学的知見に基づいて実施するシステムを構築することである。もう1つの特徴は、システム開発⇒動作評価⇒トレーニング指導⇒経過観察のサイクルを高いレベルの選手が集うフィールドで繰り返し実装実験⇒このように提供することができる。

・野球選手の投球動作に含まれる障害発症因子を特定して選手個々の問題点をリアルタイムで評価することで、効果的な予防法の提供・リハビリテーション指導などを提供し、**選手生命に甚大な影響を与える『野球肩』や『野球肘』を予防する極めて革新的なシステムである。**

